

こべつじれい ちゆうしゆつ ちいきかだい けんとう
個別事例から抽出された地域課題の検討について

けんいきごと かだいがいよう
(圏域毎、課題概要)

こべつじれい ちゅうしゅつ ちいきかだい れいわ ねんどさくせい
個別事例から抽出された地域課題（令和6年度作成）
（キーワード別）

- | | |
|--|--|
| I 在宅ケースへのヘルパー提供体制
III 障がいのある方への合理的配慮
V 青森市特有
VII ライフステージの変化 | II 障がい児支援
IV 移動支援
VI 入所系サービス
VIII その他 |
|--|--|

キーワード	個別事例から抽出された地域課題
I 在宅ケースへのヘルパー提供体制	1 居宅介護等のサービス提供事業所の拡充〔すばる・八甲圏域〕 2 行動援護を提供できる人材の拡充〔青森中央圏域〕
II 障がい児支援	1 医療的ケア児の受入れ先の不足〔すばる・八甲圏域〕 2 障がい児が利用できる短期入所事業所の拡充〔すばる圏域〕 3 障がい児の放課後等の支援の充実〔すばる圏域〕 4 障がい特性に応じた日中活動場所の拡充〔青森中央圏域〕 5 障がい児の相談支援事業所の拡充〔やまし圏域〕 6 関係分野への障害福祉サービス等の制度周知〔ほたる圏域〕
III 障がいのある方への合理的配慮	1 障がいのあるかたへの合理的配慮〔八甲・やまし圏域〕 2 障がいのあるかたへの情報周知〔ほたる圏域〕
IV 移動支援	1 移動支援(外出介護)を提供できる事業所の拡充〔全圏域〕 2 同行支援の不足〔八甲圏域〕
V 青森市特有	1 障がいのあるかたの雪問題(事業者側)〔八甲・青森中央圏域〕 2 障がいのあるかたの雪問題(当事者側) 〔八甲・青森中央・やまし圏域〕
VI 入所系サービス	1 精神障がいのあるかたの入所調整〔すばる圏域〕 2 施設ごとの障がい種別の偏り〔八甲圏域〕
VII ライフステージの変化	1 日中一時支援提供事業所の拡充〔青森中央圏域〕 2 18歳到達時のサービス提供体制の変化〔やまし圏域〕
VIII その他	1 強度行動障がいへの対応可能事業所の拡充〔すばる圏域〕 2 地域での障がい特性の理解〔すばる圏域〕 3 障がい者の育児支援の充実〔青森中央圏域〕 4 公的サービスで補えない支援〔青森中央圏域〕 5 地域のサービス提供事業所等が少ない中での支援〔ほたる圏域〕

※太字となっている課題は、令和6年度第4回青森市障がい者自立支援協議会にテーマ(案)として提案したものの。

1 個別事例から抽出された地域課題（地域活動支援センターすばる圏域）

地域課題①：居宅介護等のサービス提供事業所の拡充【キーワード】Ⅰ 在宅ケースのヘルパー提供体制

○事例や内容の詳細

- ・身体障がいのある方で様々な希望があり、重度訪問介護の継続提供が困難となっている。現在、複数事業者で分担してサービス提供が行われているが、本人のさまざまな要望に対応できず、1事業者が撤退予定。新たな事業所の調整を行うも、提供可能な事業所が見つからず、現状と同量でのサービス提供が困難となっており、本人には施設入所について提案することも考えなければならない状況。

地域課題②：強度行動障がいへの対応可能事業所の拡充

【キーワード】Ⅷ その他

○事例や内容の詳細

- ・強度行動障害があるかたについて、日中の通所型サービスでの受け入れ先がない状況であり、受入先の拡充が必要。
- ・過去4年ほど短期入所を継続している障がい区分5、強度行動障害の傾向があるかたについて、環境変化に脆弱であり、施設入所支援として受け入れ先を調整しても過去のエピソードを理由に入所を断られることが続いている。

地域課題③：医療的ケア児の受け入れ先の不足

【キーワード】Ⅱ 障がい児

○事例や内容の詳細

- ・青森市東部地区に医療的ケア児を受け入れる児童発達支援・保育園がなく、それらがないため通えていないか、家族が西部地区にある事業所に送っていく現状がある。

地域課題④：障がい児が利用できる短期入所事業所の拡充

【キーワード】Ⅱ 障がい児

○事例や内容の詳細

- ・障がい児を受け入れてくる短期入所はあるが、障がい者と同じ環境の場合がほとんどで、障がい児が大人を怖がることもあり、環境的に障がい児が利用しづらい。
- ・障がい児でも特に女児の受入が可能な施設が少ない。

地域課題⑤：精神障がいのあるかたの入所調整

【キーワード】Ⅵ 入所系サービス

○事例や内容の詳細

- ・愛護B、広汎性発達障害で精神科病院への入退院を繰り返して現在入院中。本人が退院を希望し、主治医からも退院の許可を得ているが、受け入れ先の施設がない状況。
- ・退院に向けて地域移行への練習をするような中間的な施設が必要とも考えられる。

地域課題⑥：障がい特性の理解

○事例や内容の詳細

- ・本人は障がい特性からさまざまな機関を訪れては自身の話したい内容を話し、その頻度が高まると本人が訪れた機関から相談支援に対応依頼がある。本人は自分の想いがあるさまざまな機関に出向いている状況であるが、対応が困難になってしまっている。本人の障がい特性があっても周囲が受け止めてくれるように、障がい理解を促していくことが必要。

地域課題⑦：移動支援（外出介護）を提供できる事業所の拡充

○事例や内容の詳細

- ・通院や通学時の送迎等を行うサービスが不足。

地域課題⑧：障がい児の放課後等の支援の充実

○事例者内容の詳細

- ・通所サービスを利用する児が増加し、療育の必要な量も児それぞれで違う。通常の放課後等の支援の中で療育の知識を持って対応できるところが増えていけばいいのではないか。

2 個別事例から抽出された地域課題（地域活動支援センター八甲圏域）

地域課題①：医療的ケア児の受入れ先の不足

【キーワード】Ⅱ 障がい児

○事例や内容の詳細

- ・青森市東部に住んでいるが、東部にサービス提供事業所がなく、西部地区にある事業所を2回/週で利用している。
- ・本人の体力を作るために外部に出る機会を作りたいが、保育園を含めても受入れ先がない状況である。
- ・特別支援学級で医療的ケア児の受入れができない場合は、特別支援学校で受け入れることになるが、それであれば特別支援学級がパンクしてしまう。

地域課題②：居宅介護等のサービス提供事業所の拡充

【キーワード】Ⅰ 在宅ケースのヘルパー提供体制

○事例や内容の詳細

- ・指定を受けている居宅介護の事業所数は一定数以上あるが、多くは有料型老人ホームに併設しており、地域で生活している障がい者にサービス提供できる事業所が少ない。

地域課題③：障がいのあるかたの雪問題（事業者側）

【キーワード】Ⅴ 青森市特有

○事例や内容の詳細

- ・アパートの駐車場に雪が多く、ヘルパーが駐車できずにサービス提供できない。

地域課題④：障がいのあるかたの雪問題（当事者側）

【キーワード】Ⅴ 青森市特有

○事例や内容の詳細

- ・大雪があった場合、屋根の雪下ろしができなかつたり、そもそもそのような問題にどのように対応したらいいかわからないケースもあるのではないかと。

地域課題⑤：移動支援（外出介護）を提供できる事業所の不足

【キーワード】Ⅳ 移動支援

○事例や内容の詳細

- ・外出介護を提供する事業者が少ないことや新規の受付ができないところが多い。

地域課題⑥：障がいのあるかたへの合理的配慮について

【キーワード】Ⅲ 障がいのあるかたへの合理的配慮

○事例や内容の詳細

- ・障がいのある方がアパートで生活する場合に、障がいがあるということで賃借が難しかったり、家族との関係が疎遠で保証人になる人がいなくなつたりという課題がある。

地域課題⑦：施設ごとの障がい種別の偏り

【キーワード】 VI 入所系サービス

○事例や内容の詳細

- ・施設入所支援を行っている事業所は、3障がいを対象としているが、知的障がいや身体障がいなど特定の障がいを主だった対象としている。

地域課題⑧：同行支援の不足

【キーワード】 IV 移動支援

○事例や内容の詳細

- ・同行支援が必要なケースにおいて、余暇支援としてサポートを検討しようとしても、重度訪問介護や外出介護ではできず、行動援護も事業所において通院同行等の対応があり、利用できない場合がある。

3 個別事例から抽出された地域課題（青森中央圏域）

地域課題①：行動援護を提供できる人材の拡充 【キーワード】 I 在宅ケースのヘルパー提供体制

○事例や内容の詳細

- ・行動援護の利用を検討しているケースがあるが、コロナ禍の際に従事者養成研修を受けることができなかつたようで、サービスを提供できる者がおらず、行動援護の利用まで至らない。

地域課題②：障がいのあるかたの雪問題（事業者側）

【キーワード】 V 青森市特有

○事例や内容の詳細

- ・平時には自宅前の駐車場が使える場合でも、積雪時には駐車できずにサービス提供が困難な場合がある。
- ・提供者宅近くの商業施設に停めさせてもらう場合もあるが、場合によっては店長等からお叱りを受けることがある。
- ・朝の早い時間のヘルパー提供に関しては、商業施設も営業しておらず、駐車場の確保が難航する。

地域課題③：障がいのあるかたの雪問題（当事者側）

【キーワード】 V 青森市特有

○事例や内容の詳細

- ・間口除雪や雪下ろし支援について、重度の障がいのみの世帯に限定されており、対象範囲が限られている。

地域課題④：移動支援（外出介護）を提供できる事業所の不足 【キーワード】 IV 移動支援

○事例や内容の詳細

- ・通院や通学時の送迎等を行うサービスが不足。

地域課題⑤：日中一時支援提供事業所の拡充

【キーワード】 VII ライフステージの変化

○事例や内容の詳細

- ・障がい児サービスを利用していたかたが、18歳になり生活介護や就労継続支援B型に移行した場合、それまで主たる援助者の就労が終わるまでサービスを利用して過ごすことができていたが、生活介護や就労継続支援B型等はサービス提供終了時間が16時前後などであり、利用後に日中一時支援などの利用を検討しても受け入れ先がない。
- ・主たる援助者が帰宅するまでの預け先という機能が必要になるが、その場所がないことで、本人が安全に過ごす場所を確保できない。

地域課題⑥：障がい特性に応じた日中活動場所の拡充

【キーワード】 II 障がい児

○事例や内容の詳細

- ・精神障がいのある児童が利用するサービスとして、放課後等デイサービスの利用が考えられるが、本人にマッチングしづらいことがある。その場合、他の日中活動とし

て候補にあがるものは精神科デイケアしかない。

地域課題⑦：障がい者の育児支援の充実

【キーワード】Ⅷ その他

○事例や内容の詳細

- ・育児の手技や幼稚園等への送迎等については居宅介護による育児支援を利用できるが、例えば公的機関の手続きや学校などの面談では居宅介護による育児支援は使えない現状があり、実際に相手方からの説明がうまく理解できず、支障が生じてしまうことがある。

地域課題⑧：公的サービスで補えない支援について

【キーワード】Ⅷ その他

○事例や内容の詳細

- ・身寄りがなく、尚且つ身体障がいのみで身体機能的に移動等ができず、お金を降ろせない等といったかたもおり、相談支援で援助している。
- ・成年後見制度は精神障がい又は知的障がい対象となり、身体障がいのみでは制度が活用できない。
- ・民間団体でも身元保証サービスは行っているが、費用がかかるなど難点がある。

4 個別事例から抽出された地域課題（やましろ圏域）

地域課題①：移動支援（外出介護）を提供できる事業所の不足

【キーワード】Ⅳ 移動支援

○事例や内容の詳細

- ・移動支援は一律ではなく、例えば障がい種別によって額が変えても良いと思う。他自治体でもヘルパー利用時に親が同乗できるようにした事例がある。例えば医療的ケア児や重度心身障がい児者については、訪問看護が同乗できるようにするなど、ヘルパー利用の条件の緩和を考えてもらいたい。
- ・移動支援については、利用できる事業所が限られているため、そういった事業所を上手く回せるようなシステムが構築できればと思う。
- ・手帳を所持していると2割引になるタクシーなどもあるが、それでも料金はかかる。
- ・障がい者も障がい児も移動支援が大変である。障がい児は学校から自宅間、障がい者は家から事業所間などサービスの外的には外出介護が不足している。
- ・医療的ケア児については小学校に通えるように移動支援を作ればよいと思う。

地域課題②：障がいのあるかたへの合理的配慮について

【キーワード】Ⅲ 障がいのあるかたへの合理的配慮

○事例や内容の詳細

- ・精神障がいのあるかたが不動産屋によく思われていない傾向にある。訪問看護がいなければいけないなどの条件をつけられることがある。

地域課題③：障がい児の相談支援事業所の不足

【キーワード】Ⅱ 障がい児

○事例や内容の詳細

- ・障がい児の相談支援が足りていないと思う。事業所として断らない方針でいるものの、中々難しく他の事業所をお願いしている。

地域課題④：18歳到達時のサービス提供体制の変化

【キーワード】Ⅶ ライフステージの変化

○事例や内容の詳細

- ・放課後等デイサービスは夕方までやっているが、18歳を過ぎて大人になると15時くらいで帰ってくる。そうなるとその時間をどうするか。日中一時支援で受けてもらっているところもあるようだが、そのあたりがどうにかならないものかと思う。

地域課題⑤：障がいのあるかたの雪問題（利用者側）

【キーワード】Ⅴ 青森市特有

○事例や内容の詳細

- ・身体障害者のかたは通いたくても事業所に通えないこともある。雪があつて奥まった場所にある家だと入っていけないこともあり、「雪が降ったからいけません」というように利用者からお休みの連絡を入れることもある。

5 個別事例から抽出された地域課題（相談支援事業所ほたる圏域）

地域課題①：障がいのあるかたへの情報周知

【キーワード】Ⅲ 障がいのあるかたへの合理的配慮

○事例や内容の詳細

- ・聴覚に障がいがあり、電話での緊急通報ができないかたに対して、Net119緊急通報システムがあるが情報が行き届いていない場合があるので、その体制づくりについて検討が必要。また、当事者団体に加入していない人や自分でネットにアクセスできない人に対する情報周知の課題もある。

地域課題②：地域のサービス提供事業所等が少ない中での支援

【キーワード】Ⅷ その他

○事例や内容の詳細

- ・地区に就労の事業所が少なく選択肢がない。また、就労に限らず、他のサービスにおいても事業所の数が少ない。通所先が浪岡に少ないため、他市町村の事業所に通所するかたも多い。
- ・市営バスであれば無料になるが、地区的に市営バスが少ないため、交通費を自己負担しているかたが多い。
- ・児童発達支援が地域に少ない。
- ・ショートステイの受け入れ先がない。
- ・入浴支援をしてくれる事業所が少ない。

地域課題③：関係分野への障がい福祉サービス等の制度周知

【キーワード】Ⅷ その他

○事例や内容の詳細

- ・保育所等訪問支援が保育機関に周知されていないと感じることが多い。
- ・教育・保育と連携しづらい。福祉が理解されていないと感じる。

地域課題④：移動支援（外出介護）を提供できる事業所の不足

【キーワード】Ⅳ 移動支援

○事例や内容の詳細

- ・電動車いすを使用しているかたが仕事で青森、弘前、函館の職場に通勤しており（職務内容から勤務先は勤務地によって異なる）、移動や乗降に介助が必要だが、利用できるサービスがない状態。現在は自家用車を運転して通勤しているが、本人の現在の身体上では本来は望ましくない。
- ・その他にも、移動支援を利用することで交通費の負担が増えたり、エリア的に送迎ができずに利用を諦めたりする。また、送迎に時間がかかることで身体的な負担を感じているかたもいる。